



エムティーアイ

2025年9月期 3Q決算説明会

2025年8月8日（金）

証券コード：9438

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは、見通しに内在する不確実な要素や潜在的リスク等、さまざまな要因により実際の業績が見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。

目次

3Q決算概要 … P2

決算ハイライト
連結PL
連結販管費内訳
通期業績予想の修正
セグメント別業績

今後の取り組み … P19

FY2025基本方針と重点課題
クラウド薬歴
母子手帳アプリ+子育てDX
学校DX事業

付属資料 …P29

FY2025業績予想
中長期的な収益イメージ
連結PL推移
連結販管費推移
セグメント別業績
連結BS
主なヘルスケアサービス一覧
ヘルスケアサービス全体像
クラウド薬歴
母子手帳アプリ+子育てDX
学校DX事業

3Q決算概要

2025年9月期 第3四半期の決算概要について、ご説明します。

売上高

22,306 百万円

YoY+8.6%

営業利益

2,343 百万円

YoY+ 33.8%

親会社株主に帰属する
四半期純利益

2,061 百万円

YoY△8.1%

コンテンツ

月額有料会員数

323 万人

前四半期比 +2万人

クラウド薬歴

導入店舗数（累計）

3,421 店

5四半期連続
過去最高を更新フルクラウド型
校務支援システム

導入学校数（累計）

1,067 校

私立中・高校シェア 50%

決算ハイライトです。

第3四半期は、前年同期比で売上高増収、営業利益大幅増益となりました。
四半期純利益については前年同期比減益となりました。

取り組み実績としては、

- ・コンテンツ事業については、月額有料会員数が前四半期比で純増となりました。
- ・ヘルスケア事業については、クラウド薬歴の調剤薬局への導入が好調であり、累計3,421店舗となりました。
- ・学校DX事業については、BLENDの導入学校数は累計で1,067校となりました。

それぞれの具体的な取り組み内容については、後ほどご説明します。

連結PL

エムティーアイ

売上高：増収、 営業利益：増益

(単位：百万円)	FY2024 3Q累計	FY2025 3Q累計	前年同期比		
			金額	増減率	
売上高	20,536	22,306	+1,769	+8.6%	全てのセグメントにおいて増収
売上原価	5,443	5,686	+242	+4.5%	
原価率	26.5%	25.5%			
売上総利益	15,093	16,619	+1,526	+10.1%	
利益率	73.5%	74.5%			
販管費	13,340	14,275	+934	+7.0%	法人税等の増加
販管費率	65.0%	64.0%			
営業利益	1,752	2,343	+591	+33.8%	
利益率	8.5%	10.5%			
経常利益	2,363	2,376	+13	+0.6%	
利益率	11.5%	10.7%			
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,243	2,061	△182	△8.1%	
利益率	10.9%	9.2%			

Copyrights (c) 2025 MTI Ltd. All Right Reserved

4

連結PLです。

売上高は、前年同期比8.6%増の223億 600万円となりました。
営業利益は、売上の増加を主因に、前年同期比33.8%増の23億4,300万円となりました。

一方、経常利益は、「持分法による投資利益」が前年同期に比べ大幅に減少したため、前年同期比横ばいの23億7,600万円となりました。

四半期純利益は、法人税が増加したことにより、前年同期比8.1%減の20億6,100万円となりました。

広告宣伝費：増加

(単位：百万円)	FY2024 3Q累計	FY2025 3Q累計	前年同期比		
			金額	増減率	
販管費総額	13,340	14,275	+934	+7.0%	
広告宣伝費	2,012	2,802	+789	+39.2%	AdGuard向け販促費の増加
人件費	5,409	5,501	+92	+1.7%	
支払手数料	2,135	2,294	+159	+7.5%	
外注費	1,319	1,267	△51	△3.9%	
減価償却費	998	913	△85	△8.6%	
その他	1,466	1,496	+30	+2.1%	

販管費の内訳です。

販管費全体では、前年同期比7.0%増の142億7,500万円となりました。

コンテンツ事業における広告宣伝費が増加したためです。

それ以外は、前年同期比並みとなりました。

通期業績予想の修正

当期純利益のみ上方修正

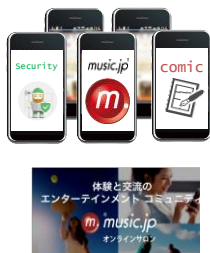
特別利益として4Qに「還付消費税等」8.2億円を計上

(単位：百万円)	FY2025 通期 (直近予想)	FY2025 通期 (今回予想)	差異	
			(百万円)	(%)
売上高	29,400	29,400	-	-
営業利益	2,800～3,200	2,800～3,200	-	-
経常利益	2,900～3,300	2,900～3,300	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,050～2,330	2,660～2,940	+610	+29.76 ～+26.18

通期の業績予想については、
当期純利益のみ、中央値で28億円へと上方修正しています。
8月1日に公表しましたとおり、第4四半期に、特別利益として「還付消費
税等」8億2,000万円を計上すること、また、第3四半期の決算内容を踏ま
え、前回予想から6億1000万円のプラスとなっています。

コンテンツ事業

- ・コンテンツ事業
- ・エンタメ・ライフ系コンテンツ
- ・セキュリティ系コンテンツ
- ・オリジナルコミック事業



ヘルスケア事業

- ・女性向けヘルスケア事業
- ・子育てDX事業
- ・クラウド薬歴事業
- ・オンライン診療サービス 他



学校DX事業

- ・学校DX事業



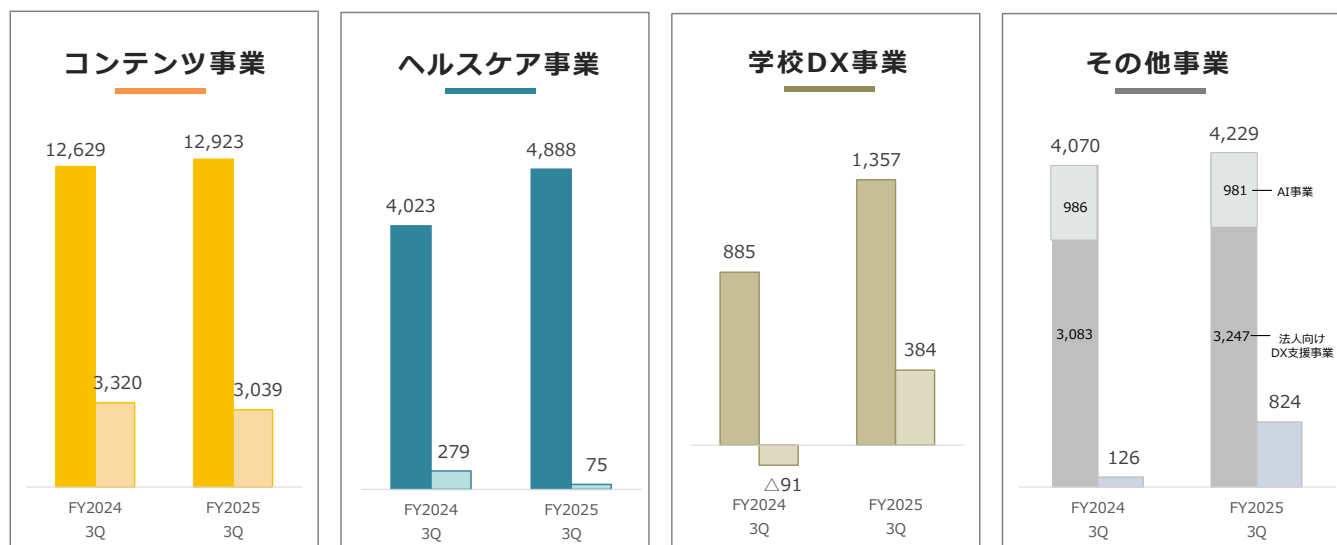
その他事業

- ・AI事業
- ・DX支援事業
- ・法人向けソリューション



続いて、セグメント別業績についてご説明します。

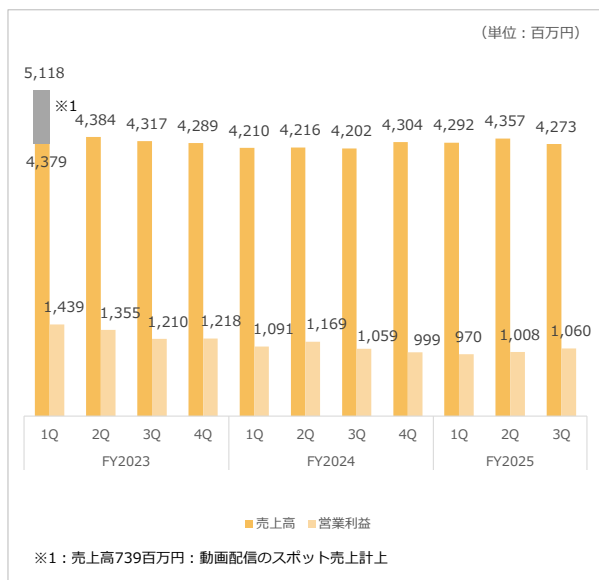
(左軸：売上高、右軸：営業利益、単位：百万円)



前年同期比は、ご覧の通りです。

売上高については、全てのセグメントにおいて増収となりました。
 営業利益については、コンテンツ事業およびヘルスケア事業は減益となった一方、学校DXおよびその他事業は、増益となりました。

コンテンツ事業：売上高・営業利益



直前四半期比

売上高：横ばい

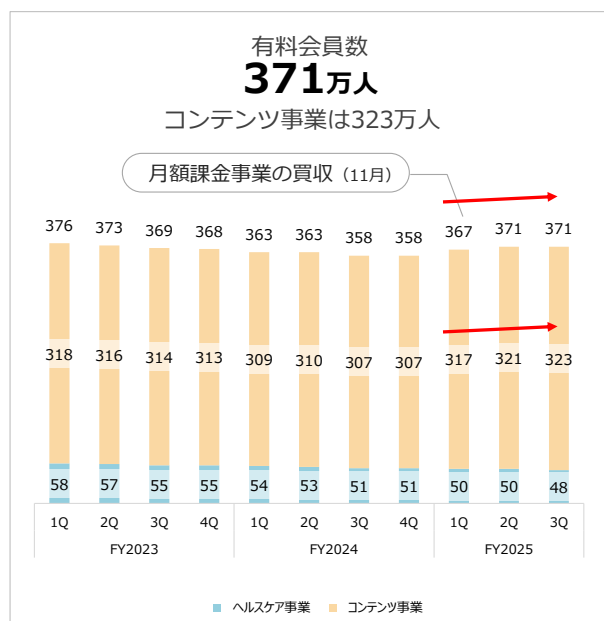
・有料会員数横ばい

営業利益：横ばい

コンテンツ事業の四半期推移です。

直前四半期比では、売上高は横ばいの42億7,300万円となりました。
営業利益も、横ばいの10億6,000万円となりました。

コンテンツ事業：有料会員数

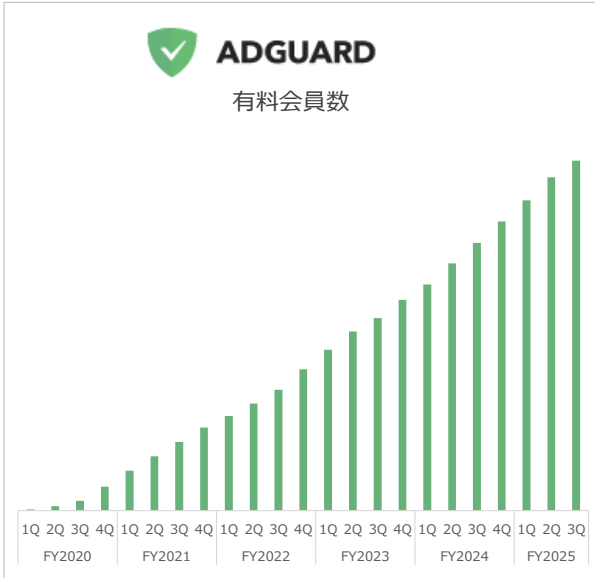


有料会員数横ばい

・セキュリティ関連アプリ好調

コンテンツ事業の有料会員数については、セキュリティ関連アプリの入会者数が引き続き好調であり、直前四半期比2万人純増の、323万人となりました。

ヘルスケア事業も含めると、有料会員数は、合計371万人となりました。



セキュリティ関連アプリ 好調続く

有料会員数 **111万人**

4つの機能



広告ブロック



追跡ブロック

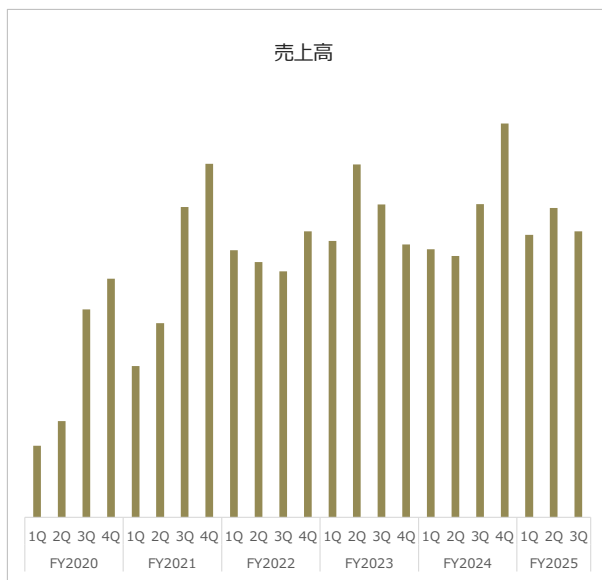


脅威ブロック



ペアレント機能
(子どもの保護機能)

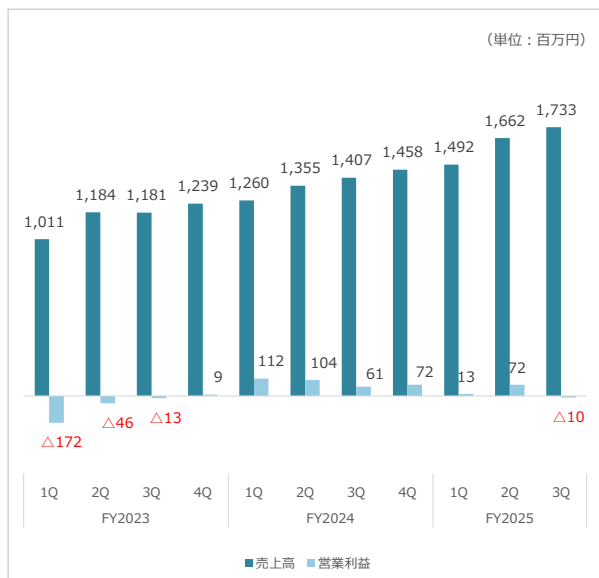
セキュリティ関連アプリ 『AdGuard』の新規入会は、引き続き好調に推移しています。
6月末時点での有料会員数は、111万人となりました。



オリジナルコミック事業 安定推移

- ・ 作品投入数維持
- ・ 人気作品のTVドラマ化本数 安定成長

オリジナルコミック事業の売上高は、
多少の波はありますが、今期は、安定的に推移しています。



直前四半期比

売上高伸長

・クラウド薬歴好調

直前四半期比

営業利益減少

+ クラウド薬歴好調

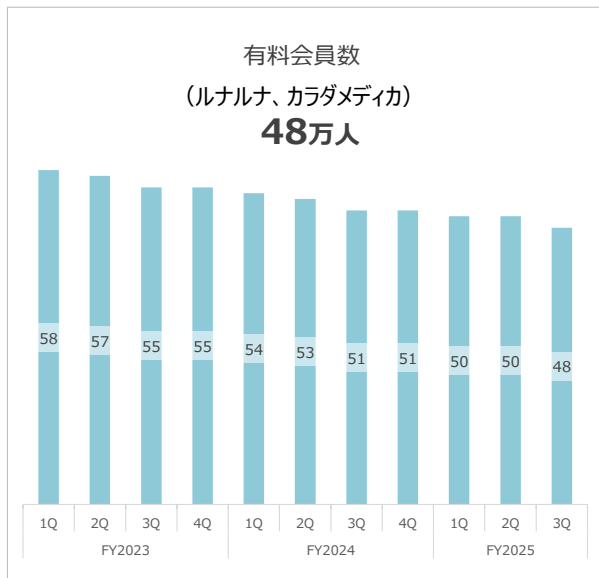
- 薬局DX、子育てDXのシステム開発費増

ヘルスケア事業の四半期推移です。

クラウド薬歴が好調に推移していることにより、売上高は17億3,300万円となりました。

営業利益については、

クラウド薬歴の収益拡大がある一方、薬局DXや子育てDXのシステム開発を計画的に行っていることにより、1,000万円の営業赤字となりました。

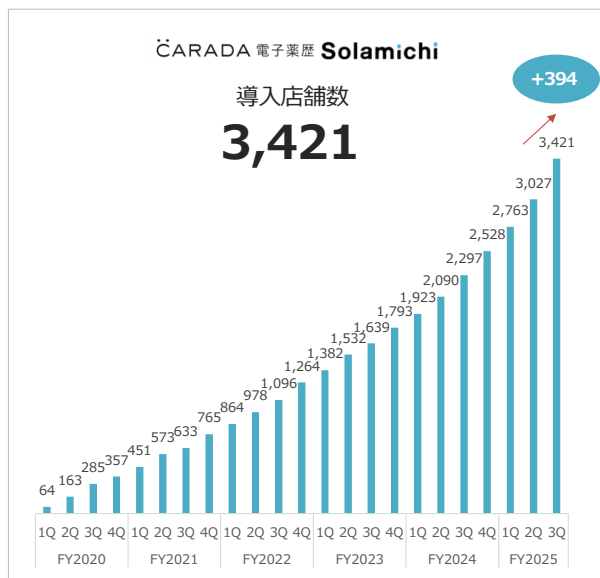


月額コンテンツサービス

有料会員数

直前四半期比横ばい

ヘルスケア事業の有料会員数は、横ばいの48万人となりました。



クラウド薬歴 5四半期連続過去最高

中規模以上の薬局・ドラッグストア
への導入が寄与

Copyrights (c) 2025 MTI Ltd. All Right Reserved

15

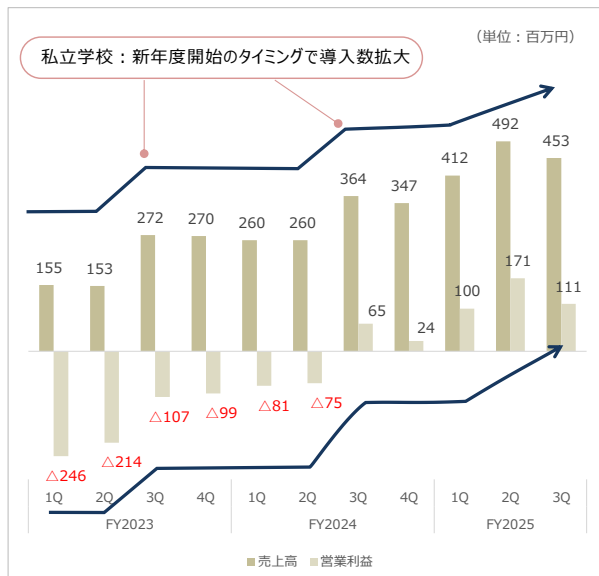
クラウド薬歴事業は好調です。

四半期ベースでの新規導入は394店舗となり、5四半期連続で、過去最高を更新しました。

累計の導入店舗数は、6月末時点で、3,421店舗となりました。

中規模以上の薬局やドラッグストアを対象とした販売促進強化策が功を奏しました。

複数の大手チェーン店への導入が進んでいます。



直前四半期比

売上高・営業利益：微減

- + 私立学校の導入数拡大
- 公立学校初期導入売上の剥落

学校DX事業の売上高は4億5,300万円、営業利益は、1億1,100万円となりました。

第3四半期より、私立学校向けの新規導入分の売上計上がスタートした一方、上期において、公立学校向け初期導入のスポット売上を計上した影響により、四半期ベースでは微減収、微減益となっていますが、9か月累計では、前年同期比増収、大幅増益となっています。



導入学校数 拡大

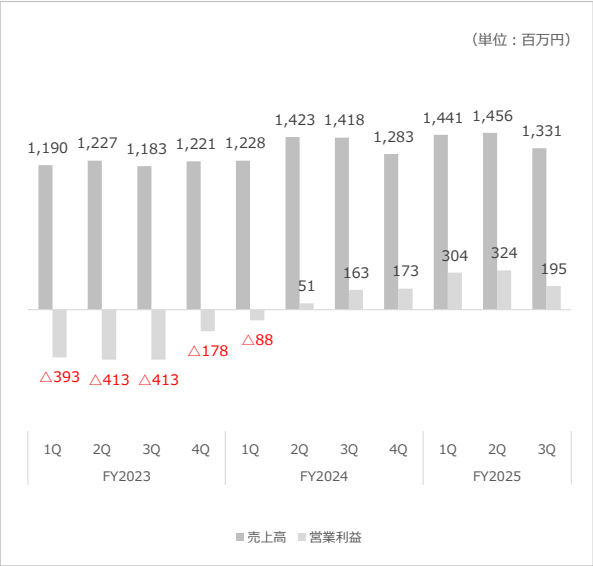
私立中・高校シェア **50%**

・ 2025年4月新年度導入：300校

導入学校数：学校法人統合や中学・高等学校アカウント統合等に伴う解約を反映
私立学校シェア：文部科学省ホームページ（令和6年度学校基本調査令和6年12月18日公表）
より当社算出

新年度の4月より、新たに私立学校300校が導入しました。
累計では1,067校となりました。
その結果、私立学校のシェアは50%となりました。

■ その他事業（法人向けDX支援、AI等）：売上高・営業利益



直前四半期比

売上高・営業利益：減少

・法人向けDX支援事業は堅調

その他事業は、売上高は13億3,100万円、営業利益は1億9,500万円となりました。
直前四半期比では減収減益となりましたが、法人向けDX支援事業は堅調に推移しています。

以上が、第3四半期の決算概要です。

今後の取り組み

続いて、今後の取り組みについてご説明します。

ヘルスケア事業**さらなる売上・利益成長**

- ・ 薬局向け：クラウド薬歴事業のさらなる成長
- ・ 自治体向け：子育てDXプラットフォーム戦略推進

学校DX事業**さらなる売上・利益成長**

- ・ 私立学校向け：さらなる導入学校数拡大
- ・ 公立学校向け：事業領域拡大

コンテンツ事業**利益確保**

- ・ セキュリティ関連アプリ等の成長
- ・ オリジナルコミック事業成長

各セグメントにおいては、基本方針のもと、ご覧の重点課題に取り組んでいます。

・ヘルスケア事業では、引き続き、薬局DXおよび子育てDXを強化していきます。

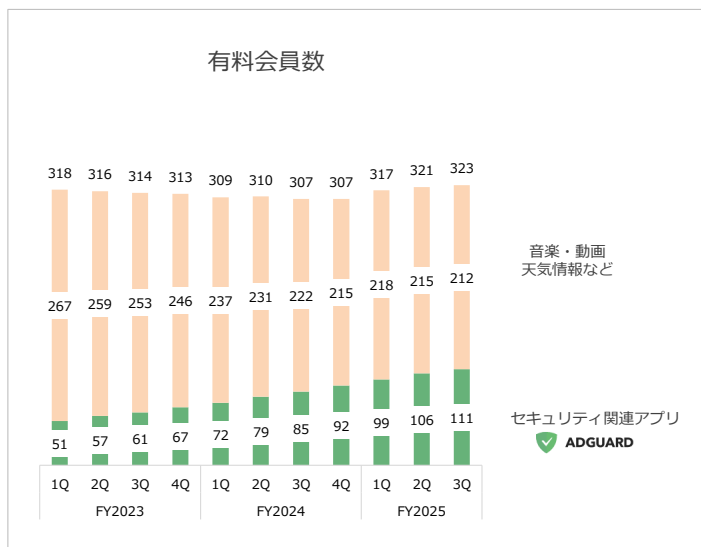
薬局DXでは、中規模以上の薬局・ドラッグストアを中心に、複数のクラウドサービスの販売促進を強化していきます。

子育てDXでは、母子手帳アプリの普及率を上げることを通じて、乳幼児健診などの子育てDXサービスの販売促進を行っていきます。

・学校DX事業では、私立学校のみならず公立学校への導入にも注力し、事業領域を拡大していきます。

・コンテンツ事業については、セキュリティ関連アプリなどの成長コンテンツへ注力するとともに、利益確保を重視していきます。

コンテンツ事業：有料会員数



コンテンツの入会好調

今後の成長が見込める分野に対し
計画的に広告宣伝活動

コンテンツ事業の有料会員数は、セキュリティ関連の比率が上昇しています。

人気のコンテンツについては、引き続き、計画的に広告宣伝活動を実施していきます。

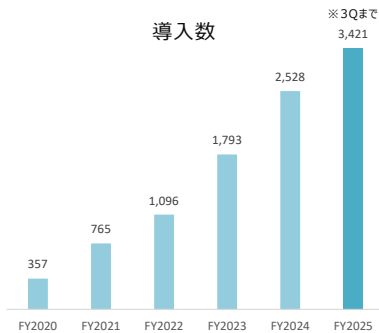
CARADA 電子薬歴 Solamichi



導入数さらなる拡大へ

中規模以上の
薬局・ドラッグストアへの導入

- 薬剤師が使いやすいUI/UXの実現
- AI自動要約機能搭載



Copyrights (c) 2025 MTI Ltd. All Right Reserved

22

クラウド薬歴事業では、中規模以上の薬局やドラッグストアへの販売促進強化策が功を奏し、導入ペースが加速しています。

調剤薬局内向けクラウドサービスの品揃えの充実



当社グループでは、子会社を中心に薬局DXを推進しています。

子会社ソラミチシステムが展開するクラウド薬歴では、トモズ様、キリン堂様、薬樹様への全店舗への導入が進んでいます。

関連会社のコルテでは、クラウド薬歴の追加機能である「AI自動要約」を提供しています。

日本調剤様への全店舗への導入が進んでいます。

また、子会社のファルモでは、自社ブランドやOEMでのお薬手帳アプリサービスやクラウドピッキングの販売も好調であり、合計11,000店舗の導入実績があります。

約3,400店舖

(株)Corte

AI自動要約
機能

販促

クラウド
ピッキング
導入済

Corte
導入済



クラウド薬歴
+Corte
導入済

販促

約11,000店舖

(株)ファルモ
お薬手帳
アプリ

クラウド
ピッキング

クラウド
サービスA

クラウド
サービスB

当社グループ
導入薬局店舗数
14,000
店舗

お薬手帳
アプリ
導入済



クラウド薬歴
導入済 ▲



薬局内のシステムをクラウド化することを通じて、薬局DXを推し進めています。

薬局DX推進に向けてファルモの資本強化

2024年12月

(株)メディカルシステムネットワーク

500百万円出資
(第三者割当増資引受)

2025年6月

東邦ホールディングス(株)

500百万円出資
(株式譲受け)

(株)エムティーアイヘルスケア
ホールディングス※

500百万円出資
(株式譲受け)

※当社とメディカルホールディングスの合併会社
(持株比率はそれぞれ65.65%、34.35%)

2025年6月末時点

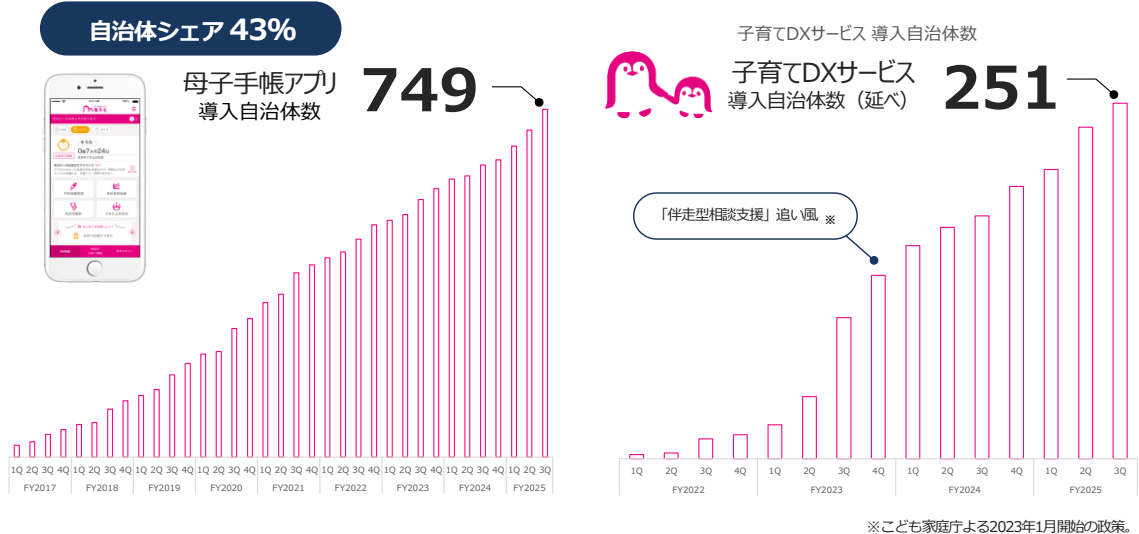
会社名	出資比率
当社	37.88%
広井 嘉栄（ファルモ社長）	16.59%
(株)メディカルシステムネットワーク	15.15%
東邦ホールディングス(株)	15.15%
(株)エムティーアイヘルスケア ホールディングス	15.15%

薬局DXを推進するにあたり、薬局向けサービスの品揃え強化と、機能強化のための開発が重要になりますが、今期は、子会社ファルモへの資本強化を行っています。

2024年12月には、メディカルシステムネットワーク様から5億円の出資、2025年6月には、東邦ホールディング様から5億円の出資をいただきました。

また、メディカルホールディングス様と当社との合併会社である、エムティーアイヘルスケアホールディングスからも、5億円出資しております。

『母子モ』 利用自治体の子育てDXサービス導入は順調



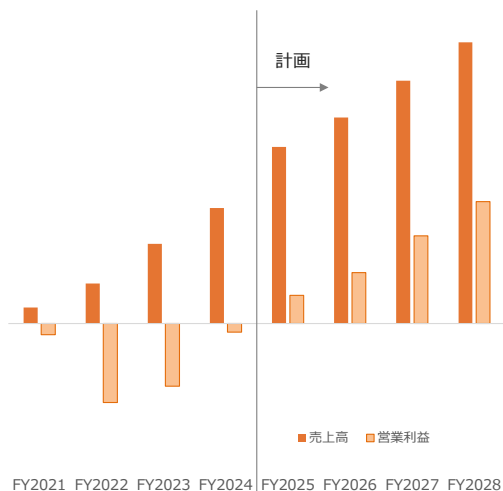
Copyrights (c) 2025 MTI Ltd. All Right Reserved

26

子育て事業では、母子手帳アプリの導入数は、6月末時点で749となりました。

その結果、自治体シェアは43%となりました。
子育てDXサービスの導入も好調であり、延べ251まで拡大しました。
導入済みの自治体対し、子育てDXサービスの導入を推進していきます。

BLEND



引き続き導入学校数拡大へ

成長機会

私立学校： 2026年4月導入の受注

公立学校： 政府による都道府県域での校務DX推進



山梨県立高等学校へ導入

差別化

フルクラウド型一括サービス

学校DX事業は順調です。

フルクラウド型で展開している、校務支援システムのニーズは、高い状態が続いています。

公立学校向けでは、山梨県の県立高等学校への導入が完了しました。

来年の更なる導入数拡大に向け、私立・公立学校ともに、力を入れています。

ありがとうございました。



〈お問い合わせ先〉
株式会社エムティーアイ I R室
e-mail: ir@mti.co.jp
<https://ir.mti.co.jp>

Copyrights (c) 2025 MTI Ltd. All Right Reserved

説明は以上になります。
ありがとうございました。